

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	近隣地域の方々とのふれあいをより一層増やしていきたい。	地域の一員として、社会資源の一つとして日常的な交流を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・現在開催している行事(ふれあい喫茶、夏祭り、ふれあいバザー等)により、多くの地域の方の参加を頂く為、普段から呼びかけていく。 ・地域の行事等開催の際は、地域の一員として事業所から積極的に参加を行う。 ・毎年開催している「認知症予防教室」への参加を呼び掛けていく。 ・今年度より近隣地域の方々とのふれあいをより一層増やしていくために「認知症カフェ」の設置に向けて取り組んでいく予定である。 	12ヶ月
2	33	重度化や終末期の対応について、事業所内での意識を高めていきたい。	看取り支援の意識、技術の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内や外部での研修に参加し知識、技術の向上を図る。 ・個々の利用者が終末期を迎えた場合の対応を随時検討し、話し合い、共有する機会を定期的にもつ。 	12ヶ月
3	49	外出機会は増えたが、今後は個々の利用者の思いに沿った外出支援をもっと増やしていきたい。	個々の思いに沿った個別外出機会を増やす。	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者と積極的に話し合いをし、行きたい場所、なじみの場所への外出機会を増やす。 ・行事にとらわれず、気軽に外出できるような体制を整える。 ・ご家族参加、協力の外出行事をもっと増やしていく。 ・利用者のADL低下も見られるが、職員間で考え、工夫し一人一人の思いに添った外出支援が出来る様取り組む。 	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。